



会員スキルアップ研修会開催

昨年のスキルアップ研修会に引き続き第2回(1月19日)、第3回(1月26日)と研修会が開催されました。

19日の研修会では松阪司法書士会会長の竹田豊様に「成年後見制度」についてお話して頂きました。

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。この制度はあまり活用されていないようですが、このような制度があることを知っておくのも大切かと思われます。

26日は伊勢保健所の花井様に「保健所における難病対策」について講義して頂きました。平成27年1月より「難病」の医療費助成制度が56疾患から300疾患へと拡大されました。また自己負担金も合わせて変更になりましたので、これまで難病に該当していない等がありましたら再度確認し新しい助成制度を活用してみたいかがでしょうか。



竹田講師による「成年後見制度」



花井講師による「難病対策」



名松線

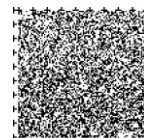
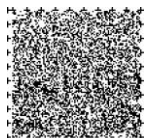
三重県内で運行されている鉄道路線の中で、特に身近に密着した路線と言え「名松線」です。身近であってもなかなか利用する事が無いです。名松線は松阪駅と伊勢興津駅を結ぶ路線ですが、当初は名張駅まで鉄道が敷かれる予定で、その名残として今も名松線名で使われています。

松阪駅を出た列車は嬉野の権現駅を過ぎ、一志町の伊勢八太駅に着きます。伊勢大井駅から列車は雲出川に沿って走り車窓からその流れを眺める事ができます。

次の駅は伊勢川口駅で、二つ目の家城駅で名松線の列車の旅は終わりです？この先の伊勢竹原駅から始まり三杉町内を路線は、H21年の台風により終点の伊勢奥津駅間が運休となっています。存続を望む住民パワーに呼応して、H27年度中には運行再開する予定だそうです。

I.S

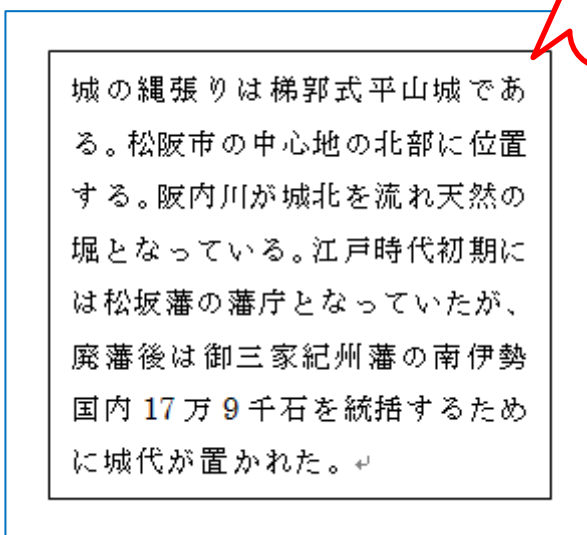
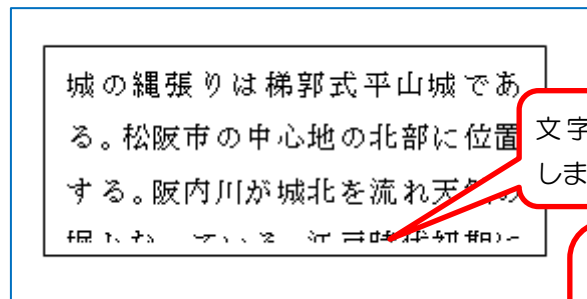
今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでもください。



Word テキストボックスに入力した文字が欠けてしまう



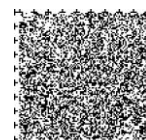
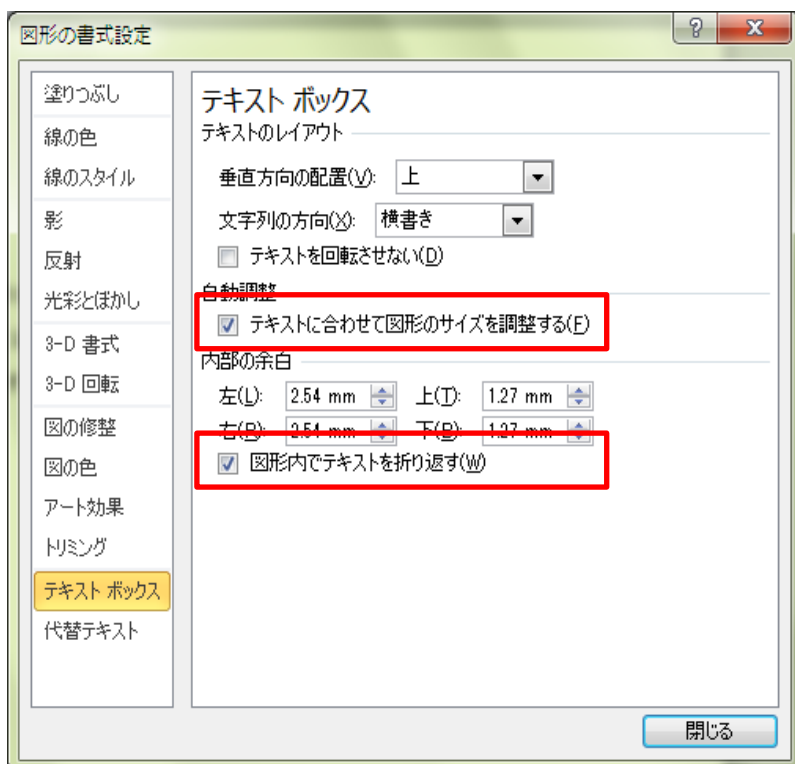
テキストボックスに文字を入力していくと、テキストボックスのサイズが小さい場合に入力した文字が欠けてしまうことがある。この場合欠けてしまったテキストボックスのサイズを広げる必要がある。ここでは文字量に応じてテキストボックスのサイズを自動調整する機能を紹介する。



1. テキストボックスの枠線を右クリックし、「図形の書式設定」を選択する。
2. 「テキストボックス」を選択する。
3. 「描画オブジェクト内で文字列を折り返す」にチェック「レ」が付いていることを確認する。
4. 「文字列に合わせて描画オブジェクトのサイズを調整する」をクリックして「レ」を付ける。

文章の長さに合わせて、テキストボックスの高さが自動調整される。

この設定をしてからテキストボックスに文字を入力すると、入力中の文字量に合わせてテキストボックスのサイズが自動的に変わるようになる。





【1月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
 (6日、13日、20日、27日)
 ITサポート訪問
 (7日、14日)
 会員スキルアップ研修会
 (19日、26日)

【2月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
 3日、10日、17日、24日
 松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30
 「作って楽しむパソコン講座」
 2日、9日、16日
 松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

松阪の川と橋

愛宕橋

こんどは台風情報でたんと有名になった愛宕川を調べようと役場の河川課に行ったんじゃ。ほいたら窓口の若い職員さんが親切に教えてくれたんじゃよ。

みんなも知っとるかのう。坂内川よりうんと小さな川じゃから三級河川か四級河川と思っていたんじゃ。そんなら何と国が管理しとる一級河川と県が管理しとる二級河川しかないんじゃと。愛宕川も二級河川なんじゃなこれが。

水源地はどこやと尋ねると、お兄さんが困った顔してのう、始まりは幸小学校の傍じゃというんじゃ。そこから2kmは市が管理する「準用河川」なんじゃと。家庭排水路なんじゃな。家庭排水じゃからどぶ臭くて苦情が出てのう、それで考えたのが井戸水を汲んで川に流したんじゃと。幸小学校のプールの傍にポンプがあるというので見に行ったのじゃがあんまり小さいので笑てしもうた。

松阪大火(昭和26年12月16日)の前までは、もっと国道42号線側を流れたいたそうじゃが、大火事後の都市計画でな今の五十鈴公園から平生町地内に付け替えられたんだと。

それでじゃ腹が減っては何とかでの、平生町の「寿し萬」でなランチしたんじゃな。うまかったぞ〜。



愛宕橋



暗渠と解放部



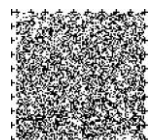
幸小学校にある揚水ポンプ



「ゆめの樹」ランチ 1,080円



デザート



今月は多趣味でいろんなことを極められている 2 月薫様に投稿いただきました。

道路のお話

2月 薫

最近ですが、紀勢道の工事が熊野まで完成しました。凄く時間が短縮され、便利には成りましたが、ただこれは大変トンネルが多く、今計画中のリニア新幹線みたいです。それとトイレが少ないのが玉にキズですが追々改善されていくことでしょう。

それと少し前に完成した新名神高速、これも京都まであっというまに着いてしまいます。尚ここの工事は立派で今の土木技術の集大成ではないでしょうか、私はそのように考えています。

あとは紙面のゆるすかぎり県内の変り者の、道路を上げてみます。

- ① 有料道路の第 1 号、櫛田から伊勢市へ向かうもの、延長 10.6Km、昭和 28 年の遷宮の時誕生したもの。今も県道鳥羽松阪線として健在、勿論今はタダです。
- ② ループ橋 ぐるっと回る橋と、ハネル橋、共に紀北町長島そこの漁港近くにあります。
- ③ 次は北勢ですが、石樽峠今は国道を外されて居ますが、ここに幅 2M の意地悪ゲート（コンクリート製）があり、車幅 1.7M の車とで格闘したとか、そのような話が有名です。

以上ですがあまり各位には興味のない話ではなかったかとも思いますが、これで終りとします。



追伸 長らくCTFでお世話になりましたが年には勝てないので、この際これでこの会を辞したいと思えます。有難うございました。

編集後記



立春とは名ばかり、まだこれからが冬の厳しさ本番です。ノロウイルス・インフルエンザ等猛威をふるってきます。外出から戻った時は必ずうがい・手洗い・忘れないてください。チョットしたことで予防になります。

中旬ごろになると梅の花も開花して、春が近くなってきます。季節も動いてきます。ふきのとうや土筆も芽を出してくるでしょう、あと少しで水ぬるむ季節が来ます。四季の有るこの国の自然の流れです。



CTF 通信第 143号

2015 年（平成 27 年）2 月発行
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081
松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://ctf.dip.jp/>

